

土壌菌強酸性対策工法

強酸性土壌(pH=3.0以下)をはじめとする植生阻害要素を含む法面に対し有効な植生工



土壌菌強酸性対策工法

強酸性土壌(pH=3.0以下)をはじめとする植生阻害要素を含む法面に対し有効な植生工です。

ソイルセメント吹付工による遮蔽層と土壌菌工法による植生基盤層の組み合わせにより、従来植生が困難とされていた地山に安定した緑化を提供します。



強酸性土壌による植生障害

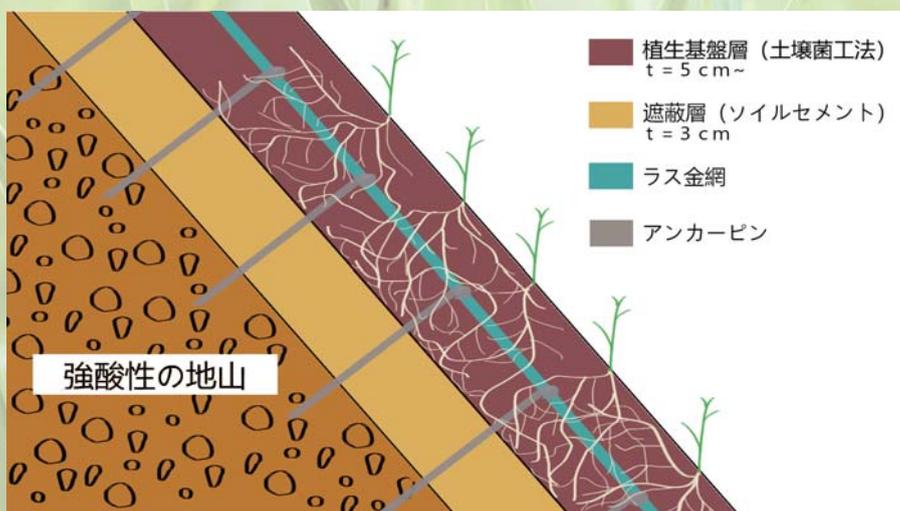
強酸性土壌 (pH=3.0以下)の法面に植生工を行った場合、時間の経過とともに植生不良が生じ、条件によっては発芽直後から枯死するなどの事象も見受けられます。



土壌菌強酸性対策工法システム

ソイルセメント吹付工からなる硬盤な遮蔽層では、植生根の伸長のほか水分・養分の供給などが制限されるため、遮蔽層上に造成する植生基盤層において植物生育条件の多くを依存することになります。

これらを踏まえ植生基盤層には、追肥不要の自己肥培能力をともなった土壌菌工法を採用しています。



土壌菌強酸性対策工法概念図

【土壌菌工法とは】

自然界における植物社会は、生産者(植物)・消費者(動物)・分解者(微生物)による自然サイクルが形成され、追肥など人的な管理なしに安定維持されています。

土壌菌工法では、特に植物と微生物の関係に着目し、野山に存在する“土壌”と同質の「土(無機物)」「有機物(土壌ユーキ)」「微生物(有効土壌菌)」を配合することで自然サイクルを再生させ、自己肥培能力を備えた植生基盤により安定した緑化が図れます。



施工前全景 (酸性硫酸塩土壌pH=3.0以下:最上段右側)



施工前

完成全景 (土壌菌強酸性対策工法:最上段右側)



泥岩: 土壌硬度37mm



泥岩: 土壌pH=3.0以下

製造元: 有限会社 有効土壌菌研究所

〒812-0008 福岡県福岡市博多区東光 2丁目17番17-204

TEL 092 (472) 0154 FAX 092 (472) 0157

お問合せ先:

株式会社 **ノリメン**
<https://www.norimen.com/>

〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町8丁7番7号

TEL 072 (232) 6060

FAX 072 (232) 6008

E-mail info@norimen.com

